

AO-MWood



秋田ウッド株式会社

ivalue

お客様のご紹介
Vol.31

情報発信を通じて、
同じゴールを目指せる企業さまと
出会える機会が増えました。

秋田ウッド株式会社様

秋田県大館市



[1] 100%リサイクル素材「AO-MWood」
[2] 「AO-MWood」の材料
[3] 確かな品質を保つため、一つ一つ丁寧に作業されています。

秋田県大館市に本社を構える秋田ウッド株式会社さま。「大館の廃棄物を資源とし、製品に生まれ変わらせる仕組みを作っていくたい」という想いから生まれた合同出資会社です。廃木材と廃プラスチックを利用した再生木材「AO-MWood（エーオーエムウッド）」の製造をしています。これからの未来を考え、林業や製材所、住宅メーカーに携わる方々の出資で2002年に設立されました。AO-MWoodシリーズは「廃棄物から作られ、廃棄物を生まない」を特徴とし、現在北海道から沖縄まで幅広い建築に活かされています。環境の世紀に先駆けて誕生した100%リサイクル素材を扱う秋田ウッドさまに、ivalueを利用してみての率直な感想をおうかがいしました。

秋田ウッド株式会社

〒017 - 0002 秋田県大館市白沢字松原570

TEL : 0186 - 47 - 2230

FAX : 0186 - 47 - 2231

事業内容：木材・プラスチック再生複合材『AO-MWood』の製造・販売
(景観デッキ部材・フェンス部材・公園向け資材等)



Check!!

— ivalueを選んだ理由について教えてください。

秋田ウッド株式会社さん(以下秋田ウッドさん)：以前からホームページは持っていましたが、ずっと更新作業が止まっていたことが課題でした。更新がしやすいホームページにリニューアルしようといろいろなところに見積りをとったところ、どの業者も価格が高額だったためなかなか踏み込めずにいました。そんな時に、月々定額で利用ができるivalueの存在を知りました。今回のリニューアルで一番重要なポイントは自分達で更新が気軽にできることだったので、ivalueの機能とマッチしていました。無料トライアル期間で実際の使い勝手を確かめることができた点も魅力的だったため、ivalueを選びました。

— 打ち合わせはどうでしたか？

秋田ウッドさん：とてもスムーズで分かりやすかったです。リニューアルするにあたり、一体どこから手をつけていいのか、打ち合わせ前

は分かりませんでしたが、設けた方が良いコンテンツや方向性などを担当スタッフさんが提案してくださいました。特に、今回設置した「私たちの想い」というページでは、スタッフ紹介を行うことで、社内でホームページを見てもらう機会が増え、見てるよという交流が生まれました。自社のホームページに興味を持ってもらうことができ、最適なページを提案してもらい満足しています。



▲ 実際に現場で働くスタッフの方々を紹介しているコンテンツページ「私たちの想い」

—使いやすさはいかがですか？

秋田ウッドさん：更新担当者は、ホームページに詳しいわけではありませんでしたが、操作が簡単なので感覚的に操作できています。ちょっとした変更や修正も手軽にできる点が便利ですね。

今後は、最新の納品事例や採用情報、地元の子ども達の工場見学の様子などを積極的に更新していきたいです。最近では、当時見学に来ていた子ども達が、大人になって入社してくれるようになりました。地元である秋田という地で、全国規模の製品を作っているということをもっと多くの子ども達に知ってもらえると嬉しいです。また、新商品や現在開発中の技術がいくつかあるので、その開発の考え方や仕組みなどもお知らせしていきたいと思います。



▲ AO-MWoodを使用して作られたフェンス。耐久性にすぐれ、屋外でも安心して長く使用できることが特徴です。

今後は、ホームページを活用してAO-MWoodの周知活動に注力したいと考えています。「地元の医療器具製造メーカーから出たプラスチックの廃棄物×周辺地域の材木の廃材」を原料としている製品だということを、実は地元の方にも充分に周知できていないのが現状です。「大館の廃棄物を資源とし、製品に生まれ変わらせる仕組みを作っていきたい」という弊社の思想をもっと知ってもらえるように情報発信を続けていきます。

—最後に秋田ウッドさんが目指す夢をお聞かせください。

秋田ウッドさん：AO-MWoodは、製品の木材使用率が半分以上の理念で開発した、主原料100%リサイクル材の人工木です。使用している木材・樹脂類はリサイクル材ですが、製品の品質にこだわり、2011年にJIS認証を取得して以来、認証維持を続けております。その甲斐あって、日本製の高品質な人工木として海外でも非常に好評です。これまでには、AO-MWoodの製造と販売のみでしたが、今後は販売した製品についても、「どのように再利用していくか・どのように新しい製品に生まれ変わらせるか」をサーキュラーエコノミー^{※1}の観点から現実化していくことが我々の夢です。今後もたくさんの企業さまのお力を借りながら、目標の実現に向けてより一層努力してまいります。

※1：あらゆる段階で資源の効率的・循環的な利用を図りつつ、付加価値の最大化を図る経済。

(引用：経済産業省 循環経済ビジョン2020 概要)



▲ インタビューにご協力いただきました社長の三浦さん（右）と更新担当者的小館さん（左）

Message

AO-MWoodのリサイクル事業を通して、社会貢献活動を続ける秋田ウッドさま。その活動の背景には、地元である大館市を大切に想う気持ちがあることを、今回のインタビューを通して改めて実感しました。「本当の意味でのリサイクル」を真剣に考える企業の取り組みをお聞きし、私たちも、ホームページというお仕事で関わったことがとても誇りに思えました。秋田ウッドの皆さま、ご協力いただきありがとうございました。



iValue開発チームより

iValue

iValue開発チーム

株式会社BLUENESS & インクレイブ株式会社(プライバシーマーク登録番号第23820036号)

0570-086190 受付時間：平日9:00～18:00 ※インクレイブがお受けします。

メールでのお問合せ：pn_support@iValue.jp

所在地：〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町2-10-14 TAKAYU パークサイドビル5F

<https://iValue.jp/>

公式
サイト

